

令和8年度 河川・ダム・砂防・海岸 洪水対応演習

- 出水時における洪水予測・水防警報をはじめ、ダム・水門等の操作や河川管理施設の状況確認、被災箇所の復旧工法の検討、さらに手取川上流域の土砂災害や石川海岸の高波災害などについて関係機関も含めた的確な情報伝達などにより、防災体制に万全を期すことを目的とした総合的な演習を実施しました。
- 今演習では、令和8年5月29日に施行される「新しい防災気象情報」を用いた発表・伝達方法を実施しました。
- 参加いただいた関係機関と情報伝達方法や内容を確認することで、これから本格的な出水期を迎える手取川・梯川の洪水等に備えます。

■開催日時

令和8年5月20日(水)9:00～17:00

■参加機関

石川県、小松市、白山市、能美市、川北町、野々市市、金沢市、北陸電力(株)、電源開発(株)、IRいしかわ鉄道(株)、金沢地方気象台、金沢河川国道事務所

■演習のポイント

- ・「新しい防災気象情報」による発表
- ・情報伝達先、手段の確認
- ・WEB会議の市町へのホットライン、合同会議開催
- ・流域タイムライン運用会議の開催
- ・排水機場操作ルールの確認
- ・緊急復旧演習

